

# わーるど

第21号  
2008. 6. 1

## ふれあい交流“いなみ野の里”ホームステイ事業

### ホストファミリーを募集します!

稲美町国際交流協会では、今年も「外国人留学生のホームステイ事業」を行います。日本に居ながら、ひと味違った今年の夏が過ごせるチャンスです!

皆さんからのご応募をお待ちしています!

受入期間 **8月3日(日)～10日(日)**  
(8日間)

募集家庭 **10家庭**

申込資格 **国際交流に関心のある人**

申込方法 国際交流協会事務局(役場企画課)へ直接お越しいただくか、電話で申し込んでください。電話申し込みの人には必要書類をお送りします。  
(☎492-9130)

申込締切 **6月30日(月)**

注意事項 外国人留学生たちの多くは今年4月に来日しており、現在は大学で日本語を勉強中です。彼らは、ホームステイをとおして日本語での会話や日本の生活文化を肌で感じることを望んでいますので、ホストファミリーの皆さんが外国語でしゃべらなくてもOK! また、特別な振る舞いをする必要もありません。普段どおりの生活の中に、受け入れていただくことをお願いします。



▲ ようこそ稲美町へ(昨年の対面式から)

### ● 今年のふれあい交流“いなみ野の里”スケジュール(予定) ●

- 8/3 (日) **歓迎会** ・対面式  
・歓迎会
- 8/4 (月) **交流** ・小学生との交流  
・老人クラブとの交流
- 8/5 (火) **フリータイム** ・姫路城への  
・オプションツアー
- 8/6 (水) **交流** ・中学生との交流  
・万葉茶会
- 8/7 (木) **交流** ・料理教室  
・ふれあい交流会
- 8/8 (金) **フリータイム**
- 8/9 (土) **フリータイム** ・大池まつり
- 8/10 (日) **お別れ会** ・お別れ会  
・ホストファミリー反省会

※スケジュールは変更することがありますのでご注意ください

### 会長就任によせて



新会長  
おさむ  
松田 修

会長就任のご挨拶を申し上げます。稲美町国際交流協会においては、昨年度は、14種類の事業を実施いたしました。現在のこの事業の種類と内容は、周辺他市町と比較して決して見劣りはしません。むしろ誇れる内容だと思えます。今後も、稲美町独自の方向と方法での運営を続けて行きたいと考えています。それは、交流の輪を作り、広げることです。言葉には、美辞麗句があり、本当の気持ちでなくとも、言葉が話せなくても、心と身体で伝わるものがあります。私達、国際交流協会の活動の基本姿勢「スローガン」として、『町民の方々が、国際交流、即ち人と人との心の触れ合いが出来る場を提供する者、演出する者でありたい』。そこそこ、私達は、喜び、やりがいを見出せると考えています。

### ティーパーティーを開催します

在住外国人の方と気軽に楽しくおしゃべりをしませんか?

と き 6月22日(日) 14:00~16:00  
と ころ いきがい創造センター ホール  
参加費 無料



### バーベキューパーティーを開催!

初夏の一日を町内在住外国人の方々とバーベキューを通じて交流しませんか?  
あなたの参加を心待ちにしております。

と き 7月13日(日) 11:00~14:00  
と ころ 稲美中央公園バーベキューサイト  
参加費 会員 600円  
在住外国人 600円  
非会員 1,000円  
申込期限 7月7日(月)



▲一緒に交流してみませんか

### 編集後記

正月にヨーロッパ、3月にアメリカに旅行に行ってきました。旅行代金は昔に比べると安くはなっているものの、原油高のために燃油サーチャージが高い。最近では燃油サーチャージが高いため海外旅行に行くのを控えている人も多いのでは...そんな方は国内で異文化交流はいかがですか?6月にはTeaParty、7月にはバーベキューといろいろなイベントがありますので、是非みなさんお越しください。(O)

### 平成20年度 主な行事予定

事業内容	実施時期
ガバナースターリン高校来町事業	4/10~12実施済み
総会	4/27実施済み
異文化理解講座	4/27実施済み
ふれあいまつり	5/4実施済み
わーるど 第21号 発行	6月
土曜日体験教室への協力(4回講座)	6月~7月
ティーパーティー	6月22日
バーベキューパーティー	7月13日
中国天津市武清区の小中学校との絵画交流	8月中
ふれあい交流“いなみ野の里”	8/3~8/10
中学生海外派遣事業	8/20~8/27
語学講座	9月~11月
わーるど 第22号 発行	10月
異文化理解講座	11月
外国料理教室	12月
ニューイヤーパーティー	1月
わーるど 第23号 発行	3月
外国料理教室	3月
【その他】	
日本語講師支援事業(6回)	5月から隔月
日本語教室	通年
ホームページ更新	通年
多言語ガイド作成	通年
外国コインボランティア	通年

※事業内容・実施時期は変更することがあります。

### 稲美町長から感謝状が贈呈されました



前会長 荻内 捷之さん

平成20年度の総会において、  
みのうちかつゆき  
荻内捷之会長が退任されました。  
そこで、多年にわたり理事及び  
会長を務められたことに対し、古谷  
稲美町長から感謝状が贈呈され  
ました。

### 会員募集

21世紀にふさわしい稲美町の国際交流を進めるため、稲美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心と心がふれあう協会にしたいと思いますので、ご賛同をお願いします。

なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引などの特典を予定しております。

※会員申込書は協会ホームページからダウンロードできます。

【年会費】	個人	1口	1,000円(中高生は500円)
	家族	1口	2,000円(同居)
	団体、法人	1口	10,000円

※ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。

3/8  
(土)

## インドの家庭料理教室を開催しました



▲数多くのスパイスが美味しさの秘訣です

3月8日(土)、芦屋在住のナフィーサさんを講師にお招きし、インドの家庭料理教室を開催しました。今回挑戦したのは、ダールカレー(豆カレー)、チキンサモサ、レモンサラダ、マンゴーファルダ(デザート)の4品。カレーは、カレールーで作る日本のカレーと比べると、使うスパイスの種類がかなり豊富で手間もかかるので、それだけに味に非常に深みのあるものができました。また、サモサの包み方には皆さん結構苦労されましたが、そのかいあって、パリッと揚がったサモサの味は最高でした。最後に先生お手製の甘くてスパイスの効いたチャイを味わいながら、インドの食生活などについて楽しくお話ししました。香り豊かなインドを満喫したひと時でした。

4/27  
(日)

## 異文化理解講座「世界で活躍する盲導犬」を開催しました

4月27日(日)、総会後に開催した異文化理解講座では、社会福祉法人ライトハウス行動訓練所の赤川芳子様をお招きし、「世界で活躍する盲導犬」と題してご講演いただきました。当日は、盲導犬として育てられていく過程をお話いただいたり、実際に盲導犬とも触れ合うことができました。また、視覚障害者は盲導犬を連れていくから万全というわけではなく、交差点では「信号は今赤ですよ。青になりましたよ」とお声掛けするだけで、とても助かるとおっしゃられていたのが印象的でした。さらに、盲導犬を育成するためには世界中から情報を取り寄せ、互いに助け合いながら活動をしているというお話もしていただきました。私たちの知らない世界がそこにはあり、大変有意義な講演会となりました。



▲世界の国々と情報交換しながら活動しています

5/4  
(日)

## ふれあいまつりに出店しました



▲たくさんの方々にインド料理を味わっていただきました

今年はインドカレー、サモサ(インド風コロッケ)、ラッシー(ヨーグルト風味の飲料)を出品しました。カレーは日本のカレーとは随分違って、色々な香辛料が入っているのですが辛味が少なく、お子様でも食べやすい味でした。サモサもスパイスの香りが楽しめて、パリパリの食感が好評でした。ラッシーを初めて飲まれる方も多く、食べ物を通じてインドの文化に少し触れていただけた機会になったのではないかと思います。

当日はインドヨガの教室を開かれているアルジュン・グプタさんにお越しいただき、食事をしながら最近のインド事情についてお話しいただきました。

異国の味や文化に触れて興味を持つことから国際交流は始まります。是非一緒に国際交流をしてみませんか? なお、インドヨガ教室の参加者も随時募集していますので、詳しくは協会事務局までお問い合わせください。

4月10日~12日

## ガバナーズターリン高校一行を迎えて

新年度最初の行事として、今年も4月10日~12日までの3日間、西オーストラリア州スワン市のガバナーズターリン高校から12名(9名の学生と3名の先生)のお客さまをお迎えしました。彼らは約2週間にわたり日本で滞在する予定ですが、その内の2泊3日を稲美町で過ごしました。

## ・4月10日

前日からの雨も彼らが到着する頃にはやんでおり、まずは一安心。

加古大池を訪問した一行は、ため池が出来るまでの説明に耳を傾け、その後、役場で古谷稲美町長ら町幹部職員の皆さんと対面をする「歓迎会」にのぞみました。歓迎会では、少し日本語を勉強してきたというガバナーズターリン高校の学生からの挨拶もあり、和やかな雰囲気のもとに進められました。

さくらの森公園で昼食を取った後は、稲美北中学校を訪問しました。中学校では、英語だけでなく数学や社会の授業に参加する一幕もあり、同世代の仲間たちと交流を図りました。また、クラブ活動見学では剣道にも挑戦して頂きました。さらに、生徒会のメンバーが中心となって英語で学校紹介を行うなど、短い時間ではありましたが充実したひと時を過ごしました。



▲稲美町役場に表敬訪問



▲英語で思いを伝えます

## ・4月11日

午前中は播磨町新島の加古郡リサイクルプラザへ、午後からは県立考古博物館を訪ねました。リサイクルプラザではサンドブラスト体験や紙すき体験をし、それぞれユニークな作品が出来上がり、皆さんとても満足した様子でした。また、県立考古博物館では日本の歴史にも触れ、その成り立ちについても学んで頂きました。

夜には、稲美町主催の歓迎レセプションが開催され、招待されたガバナーズターリン高校の学生たちとホストファミリーとがさらに交流を深めました。



▲レセプションで記念撮影

## ・4月12日

早朝、稲美町での2泊3日の滞在を無事に終え、次の目的地である福岡へと旅立ちました。



▲旅の安全をお祈りしてお別れ